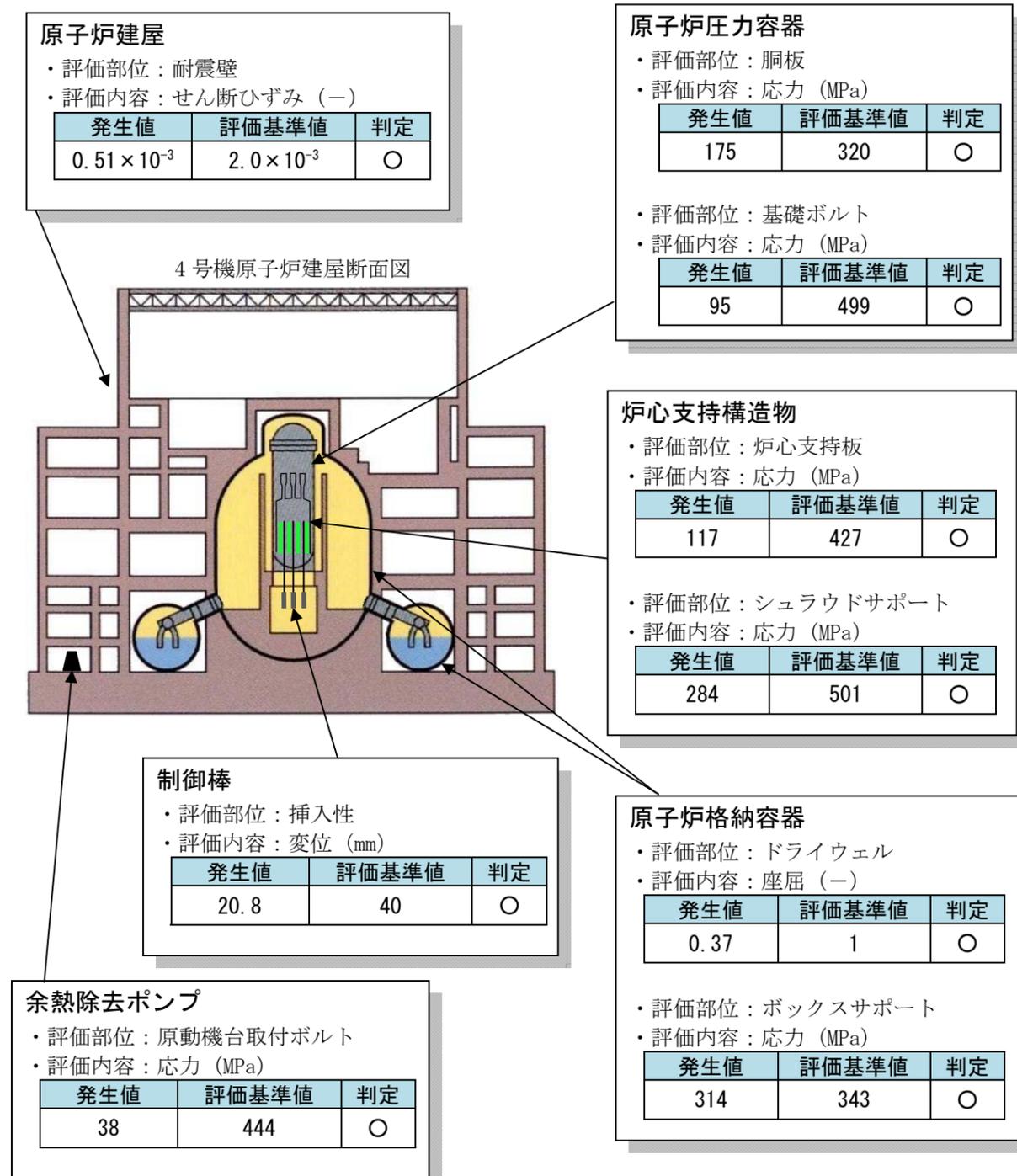


4号機の主要な施設の耐震性評価結果

同型式の3,4号機のうち、4号機を代表として改造工事用地震動(1200ガル)に対して、原子炉建屋、圧力容器、格納容器など主要な施設について改造工事が必要ないことを確認しています。以下、具体的な評価結果を示します。

【4号機 主要な施設の耐震性評価結果】



(参考)

【5号機 主要な施設の耐震性評価結果】

5号機については、敷地内の地震観測点の観測結果を踏まえ、改造工事用増幅地震動(2000ガル)に対して、原子炉建屋、圧力容器、格納容器など主要な施設についての耐震性を確認しています。今後、具体的な工事計画の検討を進めてまいります。

